

## 第122回エフエム熱海湯河原 番組審議委員会 議事録

- 1 開催日時 令和4年5月19日(木)午後1時30分
- 2 場所 湯河原町役場 第2庁舎 3階会議室(湯河原町中央2-2-1)
- 3 委員総数 10名、出席委員数8名、欠席委員数2名  
出席委員:さいとう真由美、深田真弓(感想提出)、舘石晃一、川口正樹、宮下睦史、鈴木なつみ、石田浩二(代理:久能木孝一)、山田碩斗(感想提出)  
欠席委員:小原健、高橋祐介  
放送局側出席者:山崎浩一、金井周平
- 4 前回審議番組の経過 開催通知に議事録を添付した

### 5 議事

#### (1) 委員選出

熱海商工会議所の担当者が白井萌以氏から山田碩斗氏に変更となり委員に選任された。

#### (2) 委員長、副委員長選出

10名の委員の中から委員長、副委員長の選出をはかったところ、委員長にさいとう真由美氏、副委員長に深田真弓氏が選出された。

#### (3) 番組へのご意見(対象番組)

##### ◆対象番組: フリースタジオ 796 『タックンラジオ』

- ・放送日程: 毎月第2土曜日 21時~22時(60分録音番組)
- ・令和4年4月9日放送分

#### ○委員からの意見

- ・中学3年生が作る番組ということで若年層のリスナー開拓になる。
- ・癒し系の口調で、企画・編集も行っていて将来的に頼もしい。
- ・TikTokで話題のシンガーソングライターKamin(かみん)さんがゲストということでSNSと連動してエフエム熱海湯河原のPRにもつながると思う。
- ・iPhoneで聴いた際に少し音のバランスが気になったが、このラジカセでは問題なく聴こえた。
- ・熱海中学校3年の生徒が番組をしているのを知らなかった。
- ・友達や中高生が聴いたりすると思うので、将来頼もしいと思った。
- ・リスナーのすそ野を広げるのに良い企画だと思う。
- ・他の子供たちにも興味を持ってもらえるのに役に立つのでは。
- ・ほかの子供でレポーターやパーソナリティをしたいという話があった場合は参加できるのか?

#### 《局から回答》

- ⇒定期、不定期にかかわらず参加可能です。
- ・学生だけでなく市民が参加出来るような番組が少しずつでも増えると良い。
  - ・このような取り組みを続けていくのが大事。
  - ・市民参加型番組編成をより一層進めてほしい。
  - ・番組の進め方がわかりやすくて良い。
  - ・湯河原地域でも中学生などがレポーターで参加するような場面があれば、若年層リスナーの広がりや、職業体験に相当するような広がりを見せる取り組みに成りうる可能性がある。

- ・ぜひ町のイベント等で実施してもらいたいと思う。
- ・中学生とは思えない落ち着いた口調でトークが上手い。
- ・住民参加型の放送として、イベント行事などを一般の人が見る側の立場からレポートするなどすると新しく興味を持たれるのでは。
- ・今回はゲストが入ったが、音楽ランキング紹介がメインの番組だと思う。
- ・最近プロのアナウンサーでもいるが、語尾が上がるところが気にかかるのでやめた方が良い。
- ・中学生とは思えないようなしっかりとした喋り方が印象的。
- ・ゲストとのトークでは中学生ならではのあどけなさが聴けて面白いと思った。
- ・第一印象、声が落ち着いていて聞き心地が良い。
- ・土曜夜でオリコンチャートなどを紹介しているので若い方が FM に興味を持つきっかけになるのでは。
- ・曲名の紹介が無いものがあつたので、曲の前後どちらかで必ず紹介した方が良い。
- ・ゲストも若い方になじみがありそうで良かった。
- ・今後、様々なジャンル・年齢層のゲストとのやりとりを聞きたい。
- ・中学生ならではの話も聞いてみたい。
- ・とても聞きやすい声で落ち着く。
- ・ハキハキとした話し方が伝わる。
- ・ユーモアある言葉使いで聞いていて楽しい。
- ・コラボ相手の特徴を聞き出そうとしていた。
- ・スムーズに番組の進行がされていた。
- ・少しだけ活舌が気になった。
- ・エコーを入れる際に少しだけラグがあつたような気がした。
- ・コラボ初のためだと思うが、少しぎこちない感じがした。

## 6 その他参考となる事項

番組審議委員会の開催日を委員に諮ったところ、  
 次回は、令和4年7月21日（木）に熱海市内で開催することになった。